

2018年1月30日  
JR東日本新潟支社

## 新型電気式気動車(GV-E400系)量産先行車の概要

キハ40系列の置換えとして、性能評価や技術検証を行うGV-E400系量産先行車を新造し1月16日(火)に落成いたしました。この先行車で各種試験を行い、量産車製造に反映させていく予定です。

### 1 新型電気式気動車(量産先行車)

#### (1) 形式および編成数

GV-E400系(当社初の電気式気動車)

量産先行車として2両編成を1編成、1両編成を1編成の合計3両。

#### (2) スケジュール

2月から各種試験、検証を実施後、乗務員の運転訓練や車両メンテナンスの教育訓練を行います。

量産車については、新潟地区に2019年度までに投入する予定ですが、営業時期につきましては決まり次第お知らせします。

#### (3) 運用区間

羽越本線(新津～酒田)

信越本線(新津～新潟)

米坂線(米沢～坂町)

磐越西線(会津若松～新津)



#### (4) 車両の特長

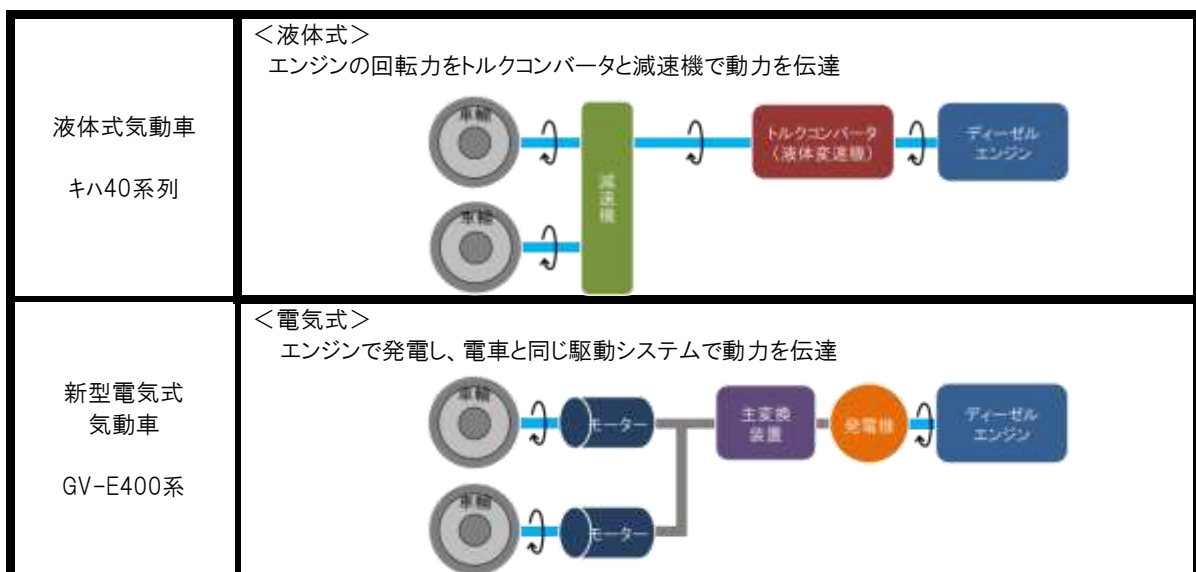
当社としては新方式となる、ディーゼルエンジンと発電機による電力により、モーターで走行する電気式気動車です。当社で数多く所有する電車で培ってきた技術やメンテナンス方法を本車両にフィードバックすることで、安全安定輸送と質の高いサービスを提供致します。

2 GV-E400系量産先行車概要  
 (1)キハ40 系列との概要比較

GV-E400 系とキハ 40 系列の概要

	GV-E400 系	キハ 40 系列
		
編成	1 両編成(GV-E400) 2 両編成(GV-E401,402)	1 両編成(キハ 40) 2 両編成(キハ 47,48)
定員	1 両編成:99 名 2 両編成:GV-E401 111 名 GV-E402 121 名	1 両編成:96 名 2 両編成:108~128 名
車体寸法	19.5m (全長)× 2.8m (全幅)× 3.64m (全高) (ステンレス製車体)	21.3m (全長)× 2.93m (全幅)× 4.05m (全高) (鋼製拡幅車体)
側出入口	片側2扉 (半自動機能付き)	片側2扉 (半自動機能付き)
最高運転速度	100km/h	95km/h
駆動システム	電気式	液体式
製造初年	2018 年	1979 年

駆動システムの比較



## (2)外観・内装

### ① 外観

長年に渡り沿線の日常を支える公共交通機関として信頼感、安定感を感じていただけるような力強さと、時代が移り変わっても風化しないシンプルさを兼ね備えたデザインとしています。

### ② 内装

お客さまを包み込むことで安心していただける空間とする為に、全体を温かみのあるトキピンクを基調としたくつろげる色彩に統一しています。



## (3)室内の特徴

①紫外線をカットする強化ガラスを使用し、ブラインドカーテンを省略しています。



②冬季の寒さ対策として、大形の袖仕切りを出入り口に採用しています。



③電動車いす対応トイレを設置しています。



④対面座席のシート間隔はキハ40系列より180mm延長し、快適性を向上しています。



⑤優先席付近は床面を色分けして分かりやすいご案内としています。



⑥客室内照明はLED照明を使用しています。

